◎…単元目標，学習のねらい　　◇学校図書館での学習活動例　　　　　…関連して付けたい主な力

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学習指導要領などにおける  学校図書館の活用に関する記述 | 【総則】中学校学習指導要領解説  第３章　教育課程の編成及び実施  第５節　教育課程実施上の配慮事項  １１　学校図書館の利活用  各教科等において学校図書館を計画的に活用した教育活動の展開に一層努めることが大切である。  【国語科】中学校学習指導要領解説  第４章　指導計画の作成と内容の取扱い  １(2)領域等の相互関連と学習活動の組織，学校図書館の機能の活用，情報機器の活用  （前略）国語科の学習指導においては，目標を実現するために学習に関係する資料を調べる際などに，学習・情報センター，読書センターとしての機能を備えた学校図書館などを計画的に利用し，その機能の活用を図るようにすることが大切である。  【社会科】中学校学習指導要領解説  第３章　指導計画の作成と内容の取扱い  ２　資料等の活用と作業的，体験的な学習  指導の全般にわたって，資料を選択し活用する学習活動を重視するとともに作業的，体験的な学習の充実を図るようにする。その際，地図や年表を読みかつ作成すること，新聞，読み物，統計その他の資料に平素から親しみ適切に活用すること，観察や調査などの過程と結果を整理し報告書にまとめ，発表することなどの活動を取り入れるようにする。  【数学科】中学校学習指導要領解説  第３章　指導計画の作成と内容の取扱い  ３(2)見通しをもって数学的活動に取り組み，振り返ること  数学的活動は，基本的に問題解決の形で行われる。その解決の過程では，（中略）試行錯誤をしたり，資料を収集したり，観察したり，操作したり，実験したりするなどの活動を必要に応じ適切に選択し行いながら，結果を導くことができるようにすることも重要である。  【理科】京都市立中学校教育課程 京都市スタンダード指導計画  第２　指導計画作成にあたって  ２(5)ウ 図書室の活用について  理科の学習は，自然の事物・現象を生徒が自ら調べ事実を確認することから始まる。その際，観察や実験の結果を整理し，考察をすすめていくにあたって，図鑑を参照することや，書物や資料を参考にすることは大変重要なことである。そのためには日頃から学習に有効活用できる図鑑や資料，科学雑誌などを図書室に整備し，各単元の様々な学習場面で活用できる状態にしておくことがポイントとなる。  【美術科】中学校学習指導要領解説  第４章　指導計画の作成と内容の取扱い  ４ 平素の学校生活における鑑賞の環境づくり  生徒が随時鑑賞に親しむことができるよう，校内の適切な場所に鑑賞作品などを展示するとともに，生徒や学校の実態に応じて，学校図書館等における鑑賞用図書，映像資料などの活用を図るものとする。 | | | | | | | | |
| 月 | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 音楽 | 美術 | 保健体育 | 技術・家庭 | 外国語 |
| 4 | 言葉に出会うために（本と出会う【図書館・読書】）（調べる【辞書・インターネット】） （4月）  ◎学習に主体的に取り組むための基本的な姿勢や技能を身に付けることができるようにする。  ◇学校図書館利用のためのオリエンテーションに参加する。  ◇知識を得る手段として，辞書・事典の使い方を身に付ける。  ◇インターネットを使った検索の方法を学ぶ。 | 第１部　世界のさまざまな地域  第１章 世界の姿（世界のおもな国）  （4月）  ◎国の名称や位置，面積，人口，国境などに注目して調べ，国境の定められ方に違いがあることに気付くことができるようにする。  ◇地図帳で興味をもった国旗の国名や位置，国名の意味などを調べる。 | 正の数・負の数（1.０より小さい数）  （4月）  ◎身の回りの数を調べることから数の範囲を拡張し，正の数・負の数の意味を理解することができるようにする。  ◇統計資料や新聞，雑誌，パンフレットなどから負の符号のついた数を見つける。 | 単元１　植物の生活と種類  導入章　身近な生物の観察 （4月）  ◎校庭や学校周辺の生物の観察を行い，生物の調べ方の基礎を習得することができるようにする。  ◇観察し，記録した生物について，その名前や特徴などを図鑑やインターネットで調べる。 |  |  | 技術とは！（技術の発達）　 （4月）  ◎技術が生活の向上や産業の継承と発展に果たしている役割，技術の進展と環境との関係について関心をもつことができるようにする。  ◇技術の発達によって，生活や産業がどのように変化してきたのかを調べる。 |  |  |
| 5 | 図書資料の  利用  事典  情報モラル  分類  きまりマナー  辞典 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 6 | 読書と情報（おいしい読書）（情報コラム1）　　　　　　　　　（7月）  ◎読んだ本に表れているものの見方や考え方をとらえ，引用するなどの工夫をして読書紹介の文章を書くことができるようにする。  ◇紹介したい本を選ぶ。  ◇伝えたい内容に合わせた引用を工夫する。  ◇署名や筆者名，発行所名など紹介に必要な情報を整理する。 | 図書資料  以外の利用  図書資料の  利用  年鑑  統計資料 | 図書資料  以外の利用  図書資料の  利用  年鑑  統計資料 | 図書資料  以外の利用  図書資料の  利用  単元１　植物の生活と種類 （6月）  終章　植物の検索カードをつくる  ◎植物の写真やスケッチを整理しカードにまとめることを通して，多様な植物に関心をもち，植物のなかま分けの方法を探究することができるようにする。  ◇植物の特徴を調べ，カードにまとめる。  図鑑 |  | 心身の機能の発達と心の健康  （4.異性の尊重と性情報への対処）  ◎生殖にかかわる機能の成熟について，資料等で調べたことを基に，課題や解決の方法を見つけたり，説明したりできるようにする。  ◇図書資料や新聞，雑誌，インターネットなどの様々な情報源の信頼性を確かめる方法について知る。 |  | 衣生活の自立を目指そう（目的に応じた，個性を生かす着用の工夫  （5月）  ◎和服と洋服の構成や着方の違いに気付き，衣文化に関心をもつことができるようにする。  ◇和服の特徴や文化，浴衣などの着方について調べる。  図書資料の  利用 |  |
| 7 |  |  | 平面図形（2.図形の移動）　（11月）  ◎平行移動，回転移動，対称移動の意味を理解し，操作などを通して，それらの基本的な性質を見いだすことができるようにする。  ◇折り紙を折り，切り取ってできる図形について，その作り方を調べて操作活動をする。  ◇県や市のマークや道路標識，記号などを調べ，その軌跡について考える。 |  |  |  |  |  |  |
| 8 | いにしえの心にふれる（今に生きる言葉）（故事成語を使って体験文を書こう）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（11月）  ◎故事成語の由来を読みとり，身近な生活の場面をもとに用例を作ったり，体験文にまとめたりすることができるようにする。  ◇辞書や図書資料を使って「推敲」「蛇足」「四面楚歌」などの故事成語を集め，言葉の意味や故事に  ついて調べる。  辞典  出典  情報モラル  図書資料の  利用  論点をとらえる（調べたことを報告しよう）　　　　　　　　　（12月）  ◎テーマに関して調査し発見した内容とそれに対する自分の考えを，ふさわしい情報を根拠として，構成を工夫しながらレポートにまとめることができるようにする。  ◇事典などの図書資料，新聞，インターネットなど複数の方法を使って情報を集め，出典を  明らかにして記録する。  目次・索引  の利用  引用  出典  選書 |  |  |  |  |  | 情報モラル | 図書資料の  利用 | 図書資料  以外の利用 |
| 9 |  |  |  | 図書資料  以外の利用  図書資料の  利用  図鑑 | 文様，飾りの小宇宙 （12月）  ◎自然物や幾何学的な絵柄から生まれた文様に興味をもち，形や色を生かした美しい構成を発見し，デザインする。  ◇図鑑や写真集などを参考にして，自然界にあるもの（花，木，水，大地，風など）をモチーフに，単位形から生まれる連続模様をデザインする。 |  | 住生活の自立を目指そう（住まいの役割と住まい方）　　　　　　　（12月）  ◎自分の家族の住空間に関心をもち，安全で快適な住まい方を考え，具体的に工夫することができるようにする。  ◇京都の住まいの特徴や，自分の身近な人が住んでいる他の地域の住まいの特徴について調べる。 |  |  |
| 10 |  | 第４章 世界のさまざまな地域の調査～韓国を例に～（資料を収集し，分析しよう）（10月）  ◎調査する国や地域に関する資料を収集し，情報を分析してまとめ，発表することができるようにする。  ◇複数の資料を比べ，情報の信頼度を確認する。  ◇情報の入手先がわかるよう出典を記す。 | 図書資料  以外の利用  図書資料の  利用  空間図形（1.いろいろな立体）（1月）  ◎身近にある立体を観察することを通して，角柱，円柱，角錐，円錐などに分類整理し，理解を深めることができるようにする。  ◇基本的な立体としてみることのできる道具や建造物などを図書資料から見つける。 |  |  |  |  |  |  |
| 11 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 12 | 表現を見つめる（感じたことを文章にしよう） 　　　　　（2月）  ◎観点を決めて作品を鑑賞し，その魅力を伝える文章を書くことができるようにする。  ◇美術の教科書や学校図書館の資料の中から  好きな作品を選ぶ。 | 情報の整理  情報モラル | 図書資料の  利用 |  |  | 図書資料の  利用  図鑑  絵文字がしゃべりだす 　　　 （2月）  ◎レタリングの基礎を身に付け，漢字の意味を理解し，それにふさわしい絵文字や表現技法を工夫して創作文字を表現する。  ◇本の題名や新聞の見出し，雑誌などから，身の回りで使われている様々な文字のデザインとその表現を見つける。  ◇漢和辞典や図書資料を使って漢字の意味を調べる。  辞典 | 生活に役立つオリジナルラックを作ろう（持続可能な社会のための技術  （1月）  ◎材料と加工に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解を深め，適切に評価し活用することができるようにする。  ◇エコプロダクツや3Rについて調べて具体例を示し，持続可能な社会を構築していくための技術について考える。 | 図書資料の  利用 |  |
| 1 | 図書資料の  利用 | 第２部　日本のさまざまな地域  第１章 日本の姿（都道府県と地域区分）　　　　　　　　 （3月）  ◎47都道府県と都道府県庁所在地の名称，位置及び7地方区分を理解することができるようにする。  ◇都道府県の面積や人口を調べる。  ◇都道府県名や都道府県庁所在地名の由来について調べる。 | 資料の活用（4.調べたことをまとめ，発表しよう）　 （2月）  ◎課題解決のために必要な資料を収集・整理し，その傾向を読み取り，説明することができるようにする。  ◇調査や実験をしたり，すでに調べられている資料を収集したりする。  ◇複数の情報を比較して信頼性を確かめたり，情報源を確認したりする。 | 日本の伝統音楽のよさや特徴を味わおう　　　　　　　　　　　　　　（2月）  ◎日本の様々な音楽を，背景となる時代や文化・歴史を関連付けて解釈したり価値を考えたりし，総合的に鑑賞する。  ◇伝統音楽成立までの歴史や時代的背景などについて調べる。 |  |  |  | Writing Plus 3（絵はがき）  （3月）  ◎旅先から近況を報告するという設定で簡単な絵はがきを書く。  ◇行ってみたい場所についての簡単な情報を調べ，絵はがきで伝える内容を考える。 |  |
| 2 | 表現を見つめる（言葉を探検する） 　　　　　　　 　　　　　（3月）  ◎言葉について調べたことをポスターに表現し，その資料を活用しながら発表し，質問し合うことで内容を理解できるようにする。  ◇図書資料や新聞，インターネットなどを活用し，テーマに関する情報を集める。 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 | 図書資料  以外の利用  情報の整理  図書資料の  利用  ※単元名及び単元目標，学習のねらいは『平成24年度　京都市立中学校教育課程 京都市スタンダード 指導計画』に基づいている。  ※保健体育については，適切な時期に指導する。 | 図書資料  以外の利用  図書資料の  利用  年鑑  統計資料 | 図書資料の  利用  年鑑  統計資料  情報モラル |  | 図書資料  以外の利用  図書資料の  利用 | 図書資料  以外の利用  図書資料の  利用 |  | 作成 ： 京都市総合教育センター 研究課  図書資料の  利用 | 図書資料の  利用 |

◎…単元目標，学習のねらい　　◇学校図書館での学習活動例　　　　　…関連して付けたい主な力

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学習指導要領などにおける  学校図書館の活用に関する記述 | 【総則】中学校学習指導要領解説  第３章　教育課程の編成及び実施  第５節　教育課程実施上の配慮事項  １１　学校図書館の利活用  各教科等において学校図書館を計画的に活用した教育活動の展開に一層努めることが大切である。  【国語科】中学校学習指導要領解説  第４章　指導計画の作成と内容の取扱い  １(2)領域等の相互関連と学習活動の組織，学校図書館の機能の活用，情報機器の活用  （前略）国語科の学習指導においては，目標を実現するために学習に関係する資料を調べる際などに，学習・情報センター，読書センターとしての機能を備えた学校図書館などを計画的に利用し，その機能の活用を図るようにすることが大切である。  【社会科】中学校学習指導要領解説  第３章　指導計画の作成と内容の取扱い  ２　資料等の活用と作業的，体験的な学習  指導の全般にわたって，資料を選択し活用する学習活動を重視するとともに作業的，体験的な学習の充実を図るようにする。その際，地図や年表を読みかつ作成すること，新聞，読み物，統計その他の資料に平素から親しみ適切に活用すること，観察や調査などの過程と結果を整理し報告書にまとめ，発表することなどの活動を取り入れるようにする。  【数学科】中学校学習指導要領解説  第３章　指導計画の作成と内容の取扱い  ３(2)見通しをもって数学的活動に取り組み，振り返ること  数学的活動は，基本的に問題解決の形で行われる。その解決の過程では，（中略）試行錯誤をしたり，資料を収集したり，観察したり，操作したり，実験したりするなどの活動を必要に応じ適切に選択し行いながら，結果を導くことができるようにすることも重要である。  【理科】京都市立中学校教育課程 京都市スタンダード指導計画  第２　指導計画作成にあたって  ２(5)ウ 図書室の活用について  理科の学習は，自然の事物・現象を生徒が自ら調べ事実を確認することから始まる。その際，観察や実験の結果を整理し，考察をすすめていくにあたって，図鑑を参照することや，書物や資料を参考にすることは大変重要なことである。そのためには日頃から学習に有効活用できる図鑑や資料，科学雑誌などを図書室に整備し，各単元の様々な学習場面で活用できる状態にしておくことがポイントとなる。  【美術科】中学校学習指導要領解説  第４章　指導計画の作成と内容の取扱い  ４ 平素の学校生活における鑑賞の環境づくり  生徒が随時鑑賞に親しむことができるよう，校内の適切な場所に鑑賞作品などを展示するとともに，生徒や学校の実態に応じて，学校図書館等における鑑賞用図書，映像資料などの活用を図るものとする。 | | | | | | | | |
| 月 | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 音楽 | 美術 | 保健体育 | 技術・家庭 | 外国語 |
| 4 |  |  |  |  | あれ？どうなっているの （5月）  ◎視覚の性質を応用したユーモアや目の錯覚を生かした不思議さを楽しみ，おもしろさや意外性を考えて構想を考える。  ◇錯視に関する図書資料を参考にし，図法や錯視の原理を応用してアイデアスケッチをする。 |  | 栽培計画に基づいて京水菜をつくろう（京水菜の栽培計画を立てよう）  （5月）  ◎目的や条件に応じて，栽培に適した管理作業などについて考えることができるようにする。  ◇京水菜を栽培するために必要な管理作業，必要な資材，用具及び京水菜に発生しやすい主な病気，害虫，それらを防ぐ栽培方法などについて調べる。 |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 6 | 読書と情報（気になる「あの人」を探ろう）　　　　　　　　　　（7月）  ◎注目したい人物を選び，様々なメディアを利用して情報を集め，新聞の紙面構成を踏まえてまとめ，発表することができるようにする。  ◇調べる人物や，その人物について調べたい事柄を決める。  ◇様々なメディアの特徴を踏まえて情報を集め，情報の出典を明記する。  ◇情報を比較したり，出典を確認したりして，情報の信頼性について検討し，必要な情報を整理する。 | 第４章 身近な地域の調査～東京都八王子市の例～（仮説を立てて調べる方法を考えよう）（実際に調査をしてみよう （10月）  ◎身近な地域の調査とその地域的特色や地域の課題に関する様々な資料を収集し，有用な情報を適切に選択してまとめ，発表することができるようにする。  ◇図書資料やインターネットなどを活用して仮説を立てる。  ◇統計資料などの図書資料，地図，インターネット，野外観察など，仮説を確かめるために適切な方法を考え，調査の計画を立てる。  ◇新旧の地形図を比較したり，統計資料を読み取ってわかったことを図表にまとめたりする。  ◇情報の入手先がわか  るよう出典を記す。 |  | 単元２　動物の生活と生物の進化  ２章 生命を維持するはたらき （7月）  ◎消化された養分が体内に取り入れられるしくみや吸収後の運搬，利用のしくみについて理解できるようにする。  ◇養分それぞれが吸収された後どのように利用されるかについて，図書資料やインターネットで調べる。 |  | 図書資料の  利用 |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  | 多声音楽の魅力を感じ取り，その響きを味わおう　　　　　　　 　（6月）  ◎音楽とその音楽が生み出された時代背景とを関連付けて理解し，鑑賞する。  ◇作者の生き方やその時代背景について調べる。 | 健康と環境  （6.環境保全とわたしたちの生活）  ◎循環型社会の3Rについて，自分ができる取組の具体例を考えることができるようにする。  ◇循環型社会の3Rについて図書資料やインターネットを使って調べる。 | 献立づくりと食品の選択（バランスのとれた食生活）　　　　　　　（5月）  ◎中学生に必要な栄養量を満たす1日分の献立を作成することができるようにする。  ◇料理の本や写真などを参考に，食品の組み合わせを考える。 | 図書資料の  利用  図書資料  以外の利用 | Unit 3 My Future Job  （7月）  ◎将来したいことや行きたい国を伝える。  ◇行きたい国についての簡単な情報を調べ，その国でしたいことについて英文にまとめる。 |
| 8 | 課題設定  情報の整理  出典  情報モラル |  |  | 図書資料の  利用  図書資料  以外の利用 |  |  |  |  |  |
| 9 | 論理をとらえる（話し合って考えを広げよう）　　　　　　　　（11月）  ◎社会生活の中から話題を決め，事実や情報を集め，異なる立場や意見を想定して考えをまとめ，説得力のある意見を述べることができるようにする。  ◇意見に説得力をもたせるためには，どのような根拠を挙げることが効果的か考え，根拠となる情報を集める。 |  | 図形の調べ方（1.平行と合同）  （10月）  ◎観察，操作や実験を通して，対頂角の性質，平行線の性質，平行線になる条件について理解することができるようにする。  ◇錯視に関する図書資料から様々な錯視を見つけ，図形に親しみをもち，平行であることや図形の合同を示す方法について関心をもつ。 | 単元２　動物の生活と生物の進化  ４章　動物のなかま　　　 （10月）  ◎動物のからだや生活に関心をもち，身近な動物を観察・調査したり，資料で調べたりすることができるようにする。  ◇図鑑などの図書資料やインターネットを使って動物の特徴を調べ，カードにまとめる。 | 特別展示室「ゲルニカ，明日への願い」  （10月）  ◎作者の表現方法の効果や特徴を，他の作品と比較して味わい，作品の見方を深める。  ◇作者の生き方や時代背景について調べたり，他の作者の作品と比べ共通点や相違点を見つけたりする。  図書資料の  利用  図書資料  以外の利用 | 図書資料の  利用 | 図書資料  以外の利用 | 図書資料の  利用 | 図書資料の  利用 |
| 10 | 図書資料の  利用 | 学習計画  課題設定  情報の  読み取り |  |  |  |  | エネルギーについて考えよう（身の回りの電気機器を点検しよう） （11月）  ◎電気機器の保守点検と事故の防止について考えることができるようにする。  ◇身の回りの電気機器のしくみや安全性を高める工夫などについて，資料やインターネットを使って調べる。 |  |  |
| 11 | 論理をとらえる（立場と根拠を明確にして書こう） 　（12月）  ◎自分の立場とそれを支える根拠を明確にして，構成を工夫しながら意見文を書くことができるようにする。  ◇図書資料，新聞，雑誌，インターネットなどを利用して調べ，自分の意見を支える根拠としてより説得力のあるものを集め，選択する。  ◇数字やグラフなどの客観的なデータや資料などを引用し，出典を明らかにして意見文を書く。 | 出典 |  |  |  |  |  |  |  |
| 12 |  | 第５編　近代の日本と世界  第１章 日本の近代化（近代日本の社会と文化） 　　　　 （3月）  ◎文化芸術，医学，自然科学などの分野で活躍した人物とその成果を図表などにまとめ，近代文化が発展してきた背景には教育の普及があったことを理解できるようにする。  ◇各分野で活躍した人物の伝記や文学作品，美術作品などに関する資料を探して読み，近代文化が今日にも受け継がれていることを実感する。 | 図書資料の  利用 | 図書資料の  利用  図書資料  以外の利用  図鑑  単元４　気象のしくみと天気の変化  ４章　日本の気象　　　　 （3月）  ◎日本の四季の天気の特徴を，気象衛星画像や調査記録などから，日本付近の大気の動きや海洋の影響と関連付けて理解することができるようにする。  ◇それぞれの季節の典型的な天気図や気象衛星雲画像，気象データなどを探し，天気の特徴をまとめる。 | 社会に生きるデザイン 　　 （11月）  ◎社会や地域，学校生活において伝えたい内容を伝えるために，わかりやすさや美しさなどを考えて構想を練る。  ◇新聞やインターネットを使って，社会的なメッセージを探る。  ◇インターネットなどの情報には，間違ったものや信頼性の低いものも含まれていることを知る。 | 図書資料の  利用 |  | 図書資料の  利用  図書資料  以外の利用 | Multi Plus 2（町紹介）  （12月）  ◎自分が住んでいる町や興味を持った国の住まいや町並みについて，スピーチする。  ◇住まいや町並みについて調べ，紹介内容を考える。 |
| 1 | 引用  出典  図書資料の  利用  図書資料  以外の利用  自分を見つめる（方言と共通語） 　　　　　　　 　　　　　 （2月）  ◎他府県の人に紹介したい身近な方言の言葉・表現を選ぶことを通して，共通語と方言の果たす役割について理解し，自分たちの方言のよさを見つけることができるようにする。  ◇身近な言葉から，他府県の人に紹介したい方言の言葉・表現を選び，その意味や使い方について図書資料などで確かめてカードにまとめる。 |  |  |  |  |  | 調理と食文化（地域の食文化）（11月）  ◎京都の伝統的な行事と食事の関係や食文化について知り，自分の生活に生かすことができるようにする。  ◇京野菜やおばんざい  について調べる。 |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |  | 図書資料の  利用 | 図書資料の  利用 |
| 3 | ※単元名及び単元目標，学習のねらいは『平成24年度　京都市立中学校教育課程 京都市スタンダード 指導計画』に基づいている。  ※保健体育については，適切な時期に指導する。  図書資料の  利用  事典  辞典 | 図書資料の  利用 |  | 図書資料の  利用  図書資料  以外の利用 |  | 情報モラル  図書資料の  利用 | 作成 ： 京都市総合教育センター 研究課 |  |  |

◎…単元目標，学習のねらい　　◇学校図書館での学習活動例　　　　　…関連して付けたい主な力

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学習指導要領などにおける  学校図書館の活用に関する記述 | 【総則】中学校学習指導要領解説  第３章　教育課程の編成及び実施  第５節　教育課程実施上の配慮事項  １１　学校図書館の利活用  各教科等において学校図書館を計画的に活用した教育活動の展開に一層努めることが大切である。  【国語科】中学校学習指導要領解説  第４章　指導計画の作成と内容の取扱い  １(2)領域等の相互関連と学習活動の組織，学校図書館の機能の活用，情報機器の活用  （前略）国語科の学習指導においては，目標を実現するために学習に関係する資料を調べる際などに，学習・情報センター，読書センターとしての機能を備えた学校図書館などを計画的に利用し，その機能の活用を図るようにすることが大切である。  【社会科】中学校学習指導要領解説  第３章　指導計画の作成と内容の取扱い  ２　資料等の活用と作業的，体験的な学習  指導の全般にわたって，資料を選択し活用する学習活動を重視するとともに作業的，体験的な学習の充実を図るようにする。その際，地図や年表を読みかつ作成すること，新聞，読み物，統計その他の資料に平素から親しみ適切に活用すること，観察や調査などの過程と結果を整理し報告書にまとめ，発表することなどの活動を取り入れるようにする。  【数学科】中学校学習指導要領解説  第３章　指導計画の作成と内容の取扱い  ３(2)見通しをもって数学的活動に取り組み，振り返ること  数学的活動は，基本的に問題解決の形で行われる。その解決の過程では，（中略）試行錯誤をしたり，資料を収集したり，観察したり，操作したり，実験したりするなどの活動を必要に応じ適切に選択し行いながら，結果を導くことができるようにすることも重要である。  【理科】京都市立中学校教育課程 京都市スタンダード指導計画  第２　指導計画作成にあたって  ２(5)ウ 図書室の活用について  理科の学習は，自然の事物・現象を生徒が自ら調べ事実を確認することから始まる。その際，観察や実験の結果を整理し，考察をすすめていくにあたって，図鑑を参照することや，書物や資料を参考にすることは大変重要なことである。そのためには日頃から学習に有効活用できる図鑑や資料，科学雑誌などを図書室に整備し，各単元の様々な学習場面で活用できる状態にしておくことがポイントとなる。  【美術科】中学校学習指導要領解説  第４章　指導計画の作成と内容の取扱い  ４ 平素の学校生活における鑑賞の環境づくり  生徒が随時鑑賞に親しむことができるよう，校内の適切な場所に鑑賞作品などを展示するとともに，生徒や学校の実態に応じて，学校図書館等における鑑賞用図書，映像資料などの活用を図るものとする。 | | | | | | | | |
| 月 | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 音楽 | 美術 | 保健体育 | 技術・家庭 | 外国語 |
| 4 |  |  |  |  |  | 健康な生活と病気の予防（5.生活習慣病の予防）  ◎健康の成り立ちや疾病の発生要因，生活行動，生活習慣について，資料で調べたことを基に課題や解決方法を見つけることができるようにする。  ◇図書資料を使って，伝統的な和食のよさを栄養面から考える。 |  |  |  |
| 5 | 深まる学びへ（説得力のある考えを述べよう）　　　　　 　（5月）  ◎話題を選び，説得力のある資料や情報を集め，構成を工夫して批評文を書くことができるようにする。  ◇話題に関連する情報や自分の批評を支える説得力のある資料を探す。  ◇自分の考えを支えるのに適した資料か，吟味しながら引用し，出典を記す。 |  |  |  |  |  |  | Multi Plus 1（文化紹介）  （5月）  ◎日本の文化についてスピーチ原稿を書き，発表する。  ◇日本の文化についての簡単な情報を調べ，英文にまとめる。  ◇世界の民族服について調べる。 |  |
| 6 | 選書  引用  出典 |  |  | 単元２　生命の連続性  終章 遺伝子技術について調べてみよう　　　　　 　　（7月）  ◎DNAや遺伝子に関する研究とその利用について関心をもち，目的に応じた資料を使って調べることができるようにする。  ◇科学雑誌などの図書資料やインターネットを使って，遺伝子技術に関する研究成果を調べる。 |  |  | 図書資料の  利用  図書資料  以外の利用 |  |  |
| 7 | 読書と情報（読書生活をデザインしよう）（読書コラム） （7月）  ◎目的に応じて様々な文章を読み，さらに他の文章を読もうとすることができるようにする。  ◇分野別の読書歴や本の見つけ方などから，自分の読書傾向を分析する。  ◇これから読んでみたい分野や作家の本を探して読み，今後の読書生活について考える。 |  |  |  | 心をともすあかり　　　　 （7月）  ◎あかりが人の感情に与える効果に目を向け，光や材料の性質を生かして，安らぎやぬくもりを意識しながらランプシェードを作る。  ◇童話を選んで読み，童話のイメージが伝わるように，骨組みや配色の構想を練る。 |  |  |  | 図書資料の  利用 |
| 8 |  |  |  | 図書資料の  利用  図書資料  以外の利用 |  | 図書資料の  利用 |  |  |  |
| 9 | コンピュータ  での蔵書検索  分類  図書資料の  利用  選書 |  |  | 単元６ 地球の明るい未来のために  １章　自然環境と人間のかかわり  （2月）  ◎身近な自然環境や自然がもたらす恵みと災害などについて調べ，自然と人間のかかわり方について考えることができるようにする。  ◇自然環境や自然災害，地球と生命の歴史について調べる。  ２章　くらしを支える科学技術（2月）  ◎情報の保存技術の発展について考えることができるようにする。  ◇情報の保存の技術について調べる。 |  |  | 幼児の生活と家族（簡単な遊び道具づくり）　 （9月）  ◎絵本の製作を通して，幼児の遊びについての理解を深めることができるようにする。  ◇発達年齢に応じた絵本を読み，対象年齢の発達段階に適した絵本づくりの参考にする。 |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 11 | 論旨をとらえる（論理の展開に着目して読もう） 　 （11月）  ◎新聞の社説をもとにテーマを決め，主張と根拠を示し，構成を工夫して意見文を書くことができるようにする。  ◇図書資料，新聞，インターネットなどを利用して調べ，自分の意見を支える根拠としてより説得力のあるものを集め，選択する。  ◇客観的で信頼性の高い資料を引用し，出典を明らかにして意見文を書く。 | 第５編　私たちの課題 （2月）  第１章　持続可能な社会をめざして  ◎持続可能な社会を形成するために解決すべき課題に関する様々な資料を収集，選択し，それを読み取ったりまとめたりできるようにする。  ◇どのような分野の課題に取り組むかを決める。  ◇課題解決のために必要な資料を収集し，様々な情報源の特色を理解しながら有用な情報を適切に選択する。  情報の整理  情報モラル |  |  |  |  |  | 図書資料の  利用 |  |
| 12 | 図書資料の  利用  図書資料  以外の利用  引用  出典 |  |  | 図書資料の  利用  図書資料  以外の利用 | 楽曲に込められた思いを感じ取り，曲のよさを人に紹介しよう （12月）  ◎音楽の特徴を作曲者の思いや文化・歴史などの時代背景に関連付けて理解し，主体的に鑑賞する。  ◇作曲者の人生や作品の生まれた背景，作品にまつわるエピソードなどを調べる。 | みんなのためのデザイン （12月）  ◎身の回りの生活品や公共施設のデザインについて，使いやすさや安全性などの観点から評価し，多くの人々が快適に使えるデザインを考える。  ◇ユニバーサルデザインに関する資料を参考にし，デザインを考え企画書をつくる。 |  |  |  |
| 1 |  |  | 標本調査（2.標本調査の活用）  （2月）  ◎簡単な場合について標本調査を行い，母集団の傾向をとらえ，説明することができるようにする。  ◇国語辞典や英和辞典，百科事典などに掲載されている見出しの単語の総数について，標本調査をして調べる。 | 単元６ 地球の明るい未来のために  ３章　たいせつなエネルギー資源（3月）  ◎核燃料や化石燃料，再生可能エネルギーなどの有効な利用が大切であることに気付くことができるようにする。  ◇化石燃料や再生可能エネルギーの利点と課題について調べる。 | 図書資料の  利用 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  | 図書資料の  利用 |  |  |
| 3 | ※単元名及び単元目標，学習のねらいは『平成24年度　京都市立中学校教育課程 京都市スタンダード 指導計画』に基づいている。  ※保健体育については，適切な時期に指導する。 | 課題設定 | 辞典  事典  図書資料の  利用 | 図書資料の  利用  図書資料  以外の利用 |  |  | 作成 ： 京都市総合教育センター 研究課 |  |  |